



一中の風

No. 7

小金井市立小金井第一中学校 学校だより

「利他の心」

校長 門脇 利種

皆さんは中学校生活を送るなかで、さまざまな困難にぶつかることがあると思います。そのため、今号では、友だちやクラスの仲間と協力しながら、生き生きとした学校生活を送るためのヒントとなる言葉を紹介しします。それは「利他の心」です。

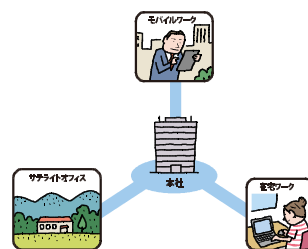
「利他」という言葉はあまり聞き慣れない言葉だと思います。「利他」の反対の意味を表す「利己」を使った言葉で「利己主義」という言葉は聞いたことがあると思います。自分だけの利益を優先するという考え方です。「利己」に対して「利他」とは、他人をよくしてあげようという優しい思いやりを大切にしようという考え方です。日本の代表的な企業経営者である、稲森 和夫さんは、「利他の心」を大切に京セラという会社を一代で大企業に育て上げました。

稲森さんは、鹿児島大学を卒業後、京都の会社に就職しました。27歳で独立し、8人の仲間とともに京都セラミックという会社を立ち上げ、30年間で、従業員が1万人以上いる会社に育て上げました。京セラの社長・会長を退いた後、国民ができるだけ安い通話料で通信ができるようにと、KDDI（現在のau）を設立しました。KDDIを設立した理由も「利他の心」にあります。

「これからは通信の時代が必ずやってくる。そのとき、人々ができるだけ安く通信できるように」と、会社の利益よりも利用者が手軽に通信できるようにとの願いを込めて会社を興したそうです。稲森さんは、経営姿勢などから日本をリードする経営者として多くの人々の支持を得ています。ここにくるまでは試行錯誤の繰り返しだったそうです。

「会社がうまくいかないのはなぜだろう。どのようにしたら、社員がやる気を出してよい会社になるだろうか」ということを考え抜き、いろいろな方法を試してみたそうです。そして、得られた結論が、「利他の心」という考え方でした。「自分の持てる力を世のため人のために使う」ということを実施したら、会社の仲間が意欲的になり、自然に周りの人から協力が得られるようになってきたそうです。

この考え方は、皆さんが学校生活のさまざまな場面で困難にぶつかったとき、役に立つ考え方です。たとえば、行事などでクラスの仲間とうまく協力できなかったという経験があると思います。みんなと協力していいものをつくりあげたいという気持ちはあるのだけれど、気持ちばかり空回りしてうまくいかなかったという思いをしたことがありませんか。そうしたときに「利他の心」を思い起こし、自分の利益ばかりでなく、他の人のプラスになる行動をとってみてはどうでしょうか。そういう行動をとることで、きっとこれまでとは違ったかわり合いが生まれてくると思います。また、個人だけでは解決できない課題でも、みんなと一緒に取り組めば、思ったよりも楽に困難を乗り越えられることもあります。小金井第一中学校の生徒一人ひとりが、「利他の心」を大切にすることで、クラスや学年が温かな雰囲気になることと思います。そして学校全体が温かで活気あふれる学校になることを期待します。私自身も「利他の心があれば、必ず成功できる」という考え方を大切にしていきたいと思っています。



ふじがね祭

10月26日(木)



武蔵野市民文化会館にて『ふじがね祭』を行うことができました。実施にあたり、多くの方のご理解・ご協力を頂いたことに御礼申し上げます。

今回は各クラスの自由曲の合唱、G組の器楽演奏に加え、学年合唱、吹奏学部の発表も行うことができました。例年よりも短い練習時間でしたが、実行委員会を中心に、生徒たちが主体的に練習に取り組み、各学級らしい合唱をつくり上げることができました。

一中の二大行事として、今後もふじがね祭が後輩たちに受け継がれ、発展していくことを願っております。

実行委員会担当 尾形 美和子



ふじがね祭 結果及び表彰

1年生 **最優秀賞** C組「行き先」 **優秀賞** B組「輝くために」 **指揮者賞** B組
2年生 **最優秀賞** D組「with you smile」 **優秀賞** C組「地球星歌」 **指揮者賞** D組
3年生 **最優秀賞** D組「心の瞳」 **優秀賞** E組「虹」 **指揮者賞** A組
G組 **努力賞** 器楽演奏「海の見える街」「怪獣の花唄」
ポスター作成 3年A組 **ステージパネル作成** 美術部

生徒総会

10月30日(月)

生徒会本部役員、各専門委員長も本格的に2年生へとバトンタッチしました。30日の生徒総会では、感染症予防のため急遽各教室からのリモート開催となりましたが、生徒たちは皆、よりよい学校生活を目指し生徒会や各委員会に積極的に意見を出し合いました。(村島)



RE.UNIQLO (リユニクロ) プロジェクト

10月31日(火)

世界中でSDGsの重要性が叫ばれる中、本校も例年に引き続き生徒会主導で株式会社ファーストリテイリングの協力のもとRE.UNIQLOプロジェクトが実施されました。6時間目に映像資料を観て、その後小金井第二小と本町小と協力して、服を回収。さらに本年度は小学校の皆さんにも服を段ボールに詰める梱包作業をお手伝いしてもらい、このプロジェクトを通してより小中の交流をもつことができました。身近な「服」を通して、地域全体で環境問題、難民問題などを考える貴重な機会になりました。(村島)

【別室支援の開始】

登校習慣を身に付けることを目的に別室での登校支援を開始しました。開室は月曜、火曜、金曜の午前中です。

【小金井市読書感想文コンクール】

最優秀賞 「仕事について考える」
1年C組

卓球部

●多摩地区中学校秋季卓球大会(11月5日)●

- ・男子団体 第3位(ベスト4)メンバー:
- ・女子団体 第3位(ベスト4)メンバー:

●第6回JUIC杯中学校招待卓球大会(11月19日)●

- ・男子団体 第5位(ベスト8)メンバー:
- ・女子団体 第5位(ベスト8)メンバー: